



楽しい会話は羽根つきのように

～人と上手にコミュニケーションをとる方法～

学校長 加藤 裕之

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

「お正月には 凧揚げて 独楽をまわして遊びましょう♪」

これは、皆さんもよくご存知の唱歌、「お正月」の出だしの歌詞です。お正月の昔ながらの遊びと言えば、「羽根つき」もあります。

私は、お正月に「羽根つき」をやってみたところ、これが結構難しいのです。2人で打ち合って楽しく遊ぶのは大変なことでした。

ここで、私が体得した楽しく羽根つきをするための方法は、次のようなものです。

はじめるときは、相手が準備できていることをしっかり確認してから、打ちはじめます。そして、相手の位置に注意しながら、ちゃんとその方向に、その距離に、相手が取りやすいように大きく山なりに打たなくてはなりません。羽根を打ち返す方も大変です。羽根を受ける場所にすばやく動いて受け、ただ打つのではなく、打った羽根が相手のところにうまく飛んでいくように打たなくてはなりません。もちろん、大きく山なりに。優しく気持ちを含めて。こうして遊ばないと続かず、楽しくないのです。

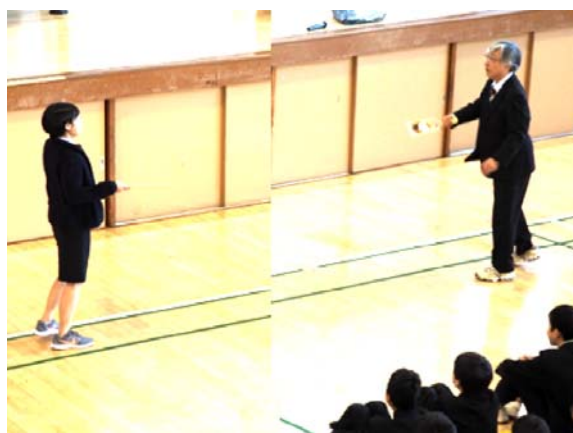
私は、ふと、人と人との会話やコミュニケーションもこれと同じだなと思いました。「会話は言葉のキャッチボール」ともよく言われます。人と上手に会話をするためには、相手の状況をよく考え、相手に分かるように話さなくてはなりません。また、聞く方は、相手の話をきちんと受け取り、分かったというサインを表情や相槌で相手に伝えながら聞いてあげなければ、相手が話しづらくなります。そして、自分が話し返すときは、相手の話を受けた形で、相手によく通じるような言葉を使って、相手に分かるように話すことが大事です。

近頃、コミュニケーションが苦手な子どもたちが多くなったと言われています。自分の思いを相手に伝えることが苦手で、気まづくなったり、ちょっとした言葉の行き違いから人間関係がギクシャクしたりすることが少なくないと言われます。

相手の立場や気持ちになって考えながら、相手に分かるように話すこと。相手の話を表情豊かに誠実に聞くこと。これは簡単なようで難しいことです。人との繋がりを大切にするために、私自身も含めて、ぜひ身につけたいことです。

1月の始業式で、以上のような話をしました。ご家庭でも一度話題にしてみてください。

羽子板は「お守り」として飾られることもあります。人と上手に会話やコミュニケーションをする力は、大きな御利益がある人生の「お守り」になるはずです。



↑ 始業式で羽根つきをする校長と天野先生

新生徒会発足 ～一年間の目標を漢字一文字に込めて～

11月28日に生徒会本部役員選挙が行われ、立候補した7名の生徒が全員信任となり、平成31年度の生徒会本部役員が決定しました。12月21日には、新生徒会本部役員の生徒が認証式において、これからの一年間の目標を漢字一文字で披露しました。ここでは、新生徒会本部役員それぞれが目標に掲げた漢字一文字とその漢字に込められた思いを紹介します。

【広】会 長：2年男子

私は、生徒会長として学校を引っ張っていくために、他の人にも目を向けられるように「視野を広げ」、誰にとっても居心地の良い学校にするために「コミュニケーションを広げて」いきたいという思いで、「広」という字を選びました。

【団】副会長：2年男子

「団」という字には、「団結」や「団体」、「お団子」のようにいくつかの物が集まって一つになっているイメージがあります。この「団」という字のイメージを大切にして、生徒会本部役員7人、さらには旭中の生徒全員で協力して頑張っていきたいと思います。

【考】副会長：1年女子

私の目標は「考える」です。言われたことをやるのは簡単ですが、物事を自分で考えて行うことは難しいので、まず自分で考えてから行動をしていきたいと思います。一年間よろしく願います。

【標】書 記：2年女子

私は「標」という字を選びました。これには、しっかり目「標」をもって頑張っていきたいという思いと、この学校のみなさんの道「標」になりたいという思いが込められています。この思いを大切に頑張っていきたいと思います。

【笑】書 記：1年女子

私の目標とする字は「笑」です。この字を選んだ理由は二つあります。一つ目は「笑う」ということを表すことで、明るい旭中を創っていきたいと思ったからです。旭中を毎日、明るい笑顔の溢れる学校にしたいです。二つ目は、生徒会本部役員7人で笑顔を忘れずに楽しく活動していくという決意です。しっかりと自分の仕事に務め、精一杯頑張るので、よろしく願います。

【任】会 計：2年女子

私の目標は「任」という字です。この字を目標にした理由は二つあります。一つ目は、物事に責任をもって取り組むことを大事にしたいと思ったからです。二つ目は、他の人から何かを任せられるような頼りになる人間になりたいからです。生徒会の仕事だけでなく、どんなことにも責任をもって取り組んでいきたいと思います。

【楽】会 計：1年女子

私の目標とする字は「楽」です。これには二つの意味があります。一つ目は「楽しい学校にする」という意味です。朝会レクや旭情報局を通して、旭中を笑顔溢れる明るい学校にしていきたいです。二つ目は、「楽に過ごせる」つまり「居心地の良い学校にする」という意味です。生徒全員が、居心地が良いと感じられる学校を目指します。この二つの実現に向けて頑張ります。

人権講演会 ～理解者となり支えることが大切～

12月12日の5・6校時に一瀬 恭子氏（めぐみ在宅クリニック 緩和ケア認定看護師）を講師にお招きして、「ホスピスから『命の大切さ』を学ぶ」というテーマで講演会（いのちの授業）を開催しました。講師の方の経験から、「苦しんでいる人にとって支えになる人が大切」であり、「支える人になるためには、その人の理解者となることが必要」であるということをお話いただきました。特に印象的だったのは、「他人を100%理解することはできないが、その人から理解者であるとみられることはできる」というお話で、これは友人関係でのコミュニケーションでも同様であるということでした。人権講演会で学んだことを生かして、苦しんでいる人がいたら、その人を支えようとする姿勢を大切にしながら人間関係を構築していってほしいと思います。



平成 30 年度 横浜市学力・学習状況調査 結果報告と今後の課題

子どもたち一人ひとりが目標に到達しているのを調査する「横浜市学力・学習状況調査」が3学年を対象に11月に実施されました。先日、横浜市教育委員会から公表された調査（学習状況、生活・学習意識）の結果をお知らせいたします。

<学習状況調査の結果(通過率%)>

観点	国語				社会			数学			理科			英語			
	話すこと 聞くこと	言語事項	読むこと	書くこと	知識・理解	技能	思考・判断 ・表現	知識・理解	技能	見方や 考え方	知識・理解	技能	思考・表現	理解 (聞き取り)	理解 (読解)	表現	言語事項
本校	83.8	64.6	68.3	65.6	69.3	62.2	52.3	81.4	80.9	48.3	69.6	71.2	62.5	72.0	71.9	52.9	59.4
市	81.9	55.0	66.0	60.4	64.8	58.2	48.5	71.4	68.8	37.1	65.8	63.0	53.7	69.1	64.5	49.2	49.4

全教科すべての観点で横浜市の平均全体正答率を上回っていました。また、基礎・基本の問題だけでなく、横浜市の学習状況調査で導入されている「活用問題」についてもすべての教科で横浜市の平均正答率を上回っていました。

<教科ごとの学習状況の結果>

国語

どの観点も市の平均通過率を上回りました。これは、90%以上の生徒が「国語は大切であり、社会に出たときに役立つ」と考えていることから、授業に真剣に取り組んだ結果だと思われます。特に「言語事項」「書くこと」については、互いに意見を述べ合ったり、話し合った意見をまとめたりした成果が表れ、3年間で大きく力をつけてきています。「読むこと」についても市の平均を上回りましたが、文学的文章に比べ、「古典」を少し苦手としている生徒が多いようです。今後も**根拠を明らかにしながら自分の意見を文章にまとめる**取組を継続して行いつつ、「**古典**」の学習を深めていきたいと考えています。

社会

どの観点も市の平均通過率を上回っていました。資料読み取りの活用問題では、市よりも、20%近く通過率が上回っていました。学習意識調査では、市と同じような傾向が本年度もみられました。2年時より、「社会科の勉強は大切だ」「そう思う」と答えた割合が増え、市を上回っていました。主体的な学習をさらに取り入れるなど、意欲をもって、社会的事象に対する興味を深められるようにさらに、取り組んでいきたいと思えます。

数学

どの観点も市の平均通過率を上回っていました。どの観点においても市の平均を10%程度上回ることができていました。2年時は4~7%でしたので、しっかりと力をつけている生徒が多いと考えられます。他の観点と比較すると、見方や考え方の正答率は低いため、積極的に説明し合う活動を行うなど**思考力・表現力を育成する**授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

理科

どの観点も市の平均通過率を上回りました。市の平均通過率を特に上回った観点は思考・表現の観点でした。実験の考察や思考実験など、科学的事象を分析・解釈するための言語活動への積極的な姿勢の成果がでました。一方で、思考・表現の観点は知識や技能の観点に比べると、達成率が低く、改善の余地があります。**主体的に授業に取り組める環境づくり**を推進し、探究的な学習活動を通して、思考力・表現力を育成する授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

英語

どの観点も市の平均通過率を上回りました。特に、「言語事項」においては市の平均を10%上回っており、文法や単語の知識がしっかりと定着しているようです。「読解」については、「言語事項」の定着が、内容的確に理解につながっていると考えられます。「聞き取り」については、要点をおさえて内容を聞き取る練習をさらに積み重ね、「表現」については、「話す」活動だけでなく、「書く」活動にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

<生活・学習意識調査の結果>

横浜市の平均と比較して少し違った傾向のものをいくつかとりあげます。

質問項目	旭中	市平均
学校の授業は分かりやすいですか。(「よく分かる」「だいたい分かる」の割合)	80%	66%
1日にどのくらい勉強しますか(塾や家庭教師は含まない)(「2時間以上」の割合)	66%	52%
1日に、携帯電話やスマートフォンを操作して、インターネットやメール、SNSをどれくらい使いますか。(ゲームの時間は除く)(「2時間以上」の割合)	32%	42%
1日にどのくらい睡眠時間をとりますか。(「6時間より少ない」の割合)	27%	16%
人とコミュニケーションをとることが好きですか。(「どちらかといえば、きらい」「きらい」の割合)	22%	17%
自分にはよいところがあると思いますか。(「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の割合)	66%	72%

- 学習意識については、学年が上がるにつれ、とても向上しています。学校の授業が分かりやすいと感じるのは、学習に一生懸命取り組んでいることの表れと捉えられます。家での1日の勉強時間が「2時間以上」の生徒の割合が昨年度の20%から大きく増え、1日の携帯電話やスマートフォンの使用が「2時間以上」の割合が低いことから、目的意識をもって節制しながら生活している様子が見えてきます。睡眠時間が短い生徒が少なくないので、健康維持に気をつけて欲しいと思います。
- 「人とコミュニケーションをとることが好き」や「自分にはよいところがあると思う」というところに、まだ課題が見られます。学校では、親和的な集団づくり、主体的で協同的な学びを充実させ、自己肯定感・自己有用感を感じられるように取り組んでいきたいと思えます。

1月・2月の主な行事

1月 7日	始業式
7～10日	教育相談
11日	百人一首大会
18日	2年職場体験
29日	3年公立高校共通選拔出願
30日	2年進路説明会
31・1日	3年学年末試験
2月 1日	個別支援学級合同学芸会
4日	朝会
6日	新入生保護者説明会
13～15日	1・2年学年末試験
13日	3年特別時間割開始 学家地連 役員会・総会
14日	公立高校共通選抜学力検査
15～19日	公立高校共通選抜面接・特色検査
16日	新入生ジャージ採寸
21・22日	1・2年横浜市学力・学習状況調査
21日	学校運営協議会
22日	3年卒業遠足
27日	公立高校共通選抜合格発表

～教室に掲示された書初め～

新たな決意
新たな決意
新たな決意
新たな決意
新たな決意
新たな決意
新たな決意
新たな決意

1年生の作品

夢を信じる
夢を信じる
夢を信じる
夢を信じる
夢を信じる
夢を信じる
夢を信じる
夢を信じる

2年生の作品

粉骨砕身
文武両道
一心不乱
理想実現
理想実現
無我夢中
群雄割拠

3年生の作品

3年生の卒業期特別時間割について

3年生は2月13日より、1・2年生のライド番号とは異なる時間割で授業や行事を行います。

詳細につきましては、2月初旬に特別時間割のしおりを3年生に配付する予定ですので、そちらをご確認いただくよう、よろしくお願いいたします。

新入生ジャージ採寸

2月16日の10時から12時に、本校昇降口で来年度入学予定生徒のジャージ採寸および体操着・ジャージ等の注文受付を行います。来年度、本校に入学予定の方は、できるだけお越しいただくようお願いします。

なお、ご都合がつかない場合には、販売店でも注文することが可能です。

栄光を讃える

(敬称略)

○全横浜少年卓球大会

Ⅱ部 1年男子	第3ブロック	第3位	1年男子
I部 1年男子	第17ブロック	第1位	1年男子
I部 2年男子	第3ブロック	第1位	2年男子
I部 2年男子	第12ブロック	第1位	2年男子
I部 2年男子	第17ブロック	第2位	2年男子

○旭区中学校バドミントン1年生大会

女子シングルス 優勝 1年女子

